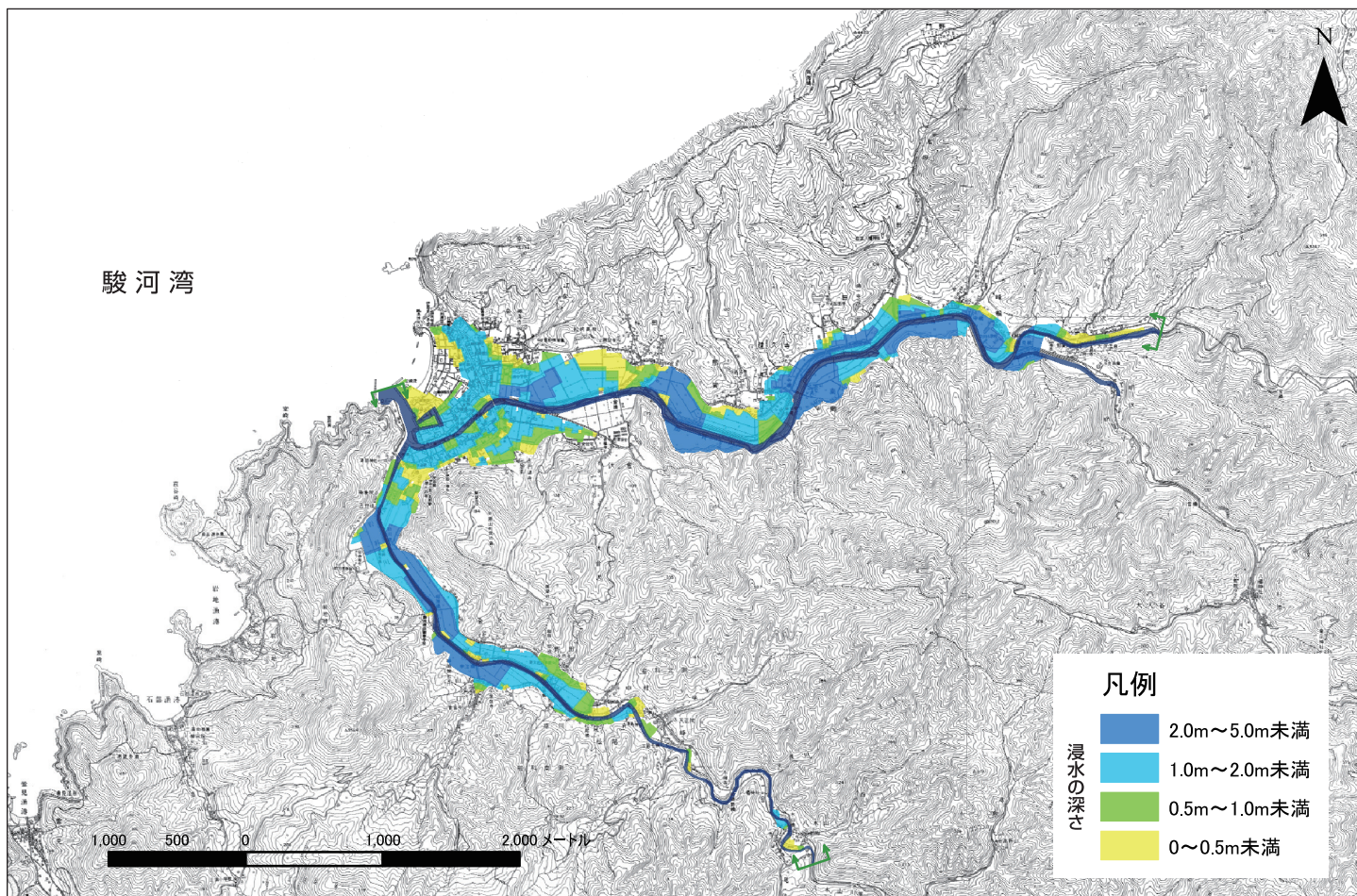
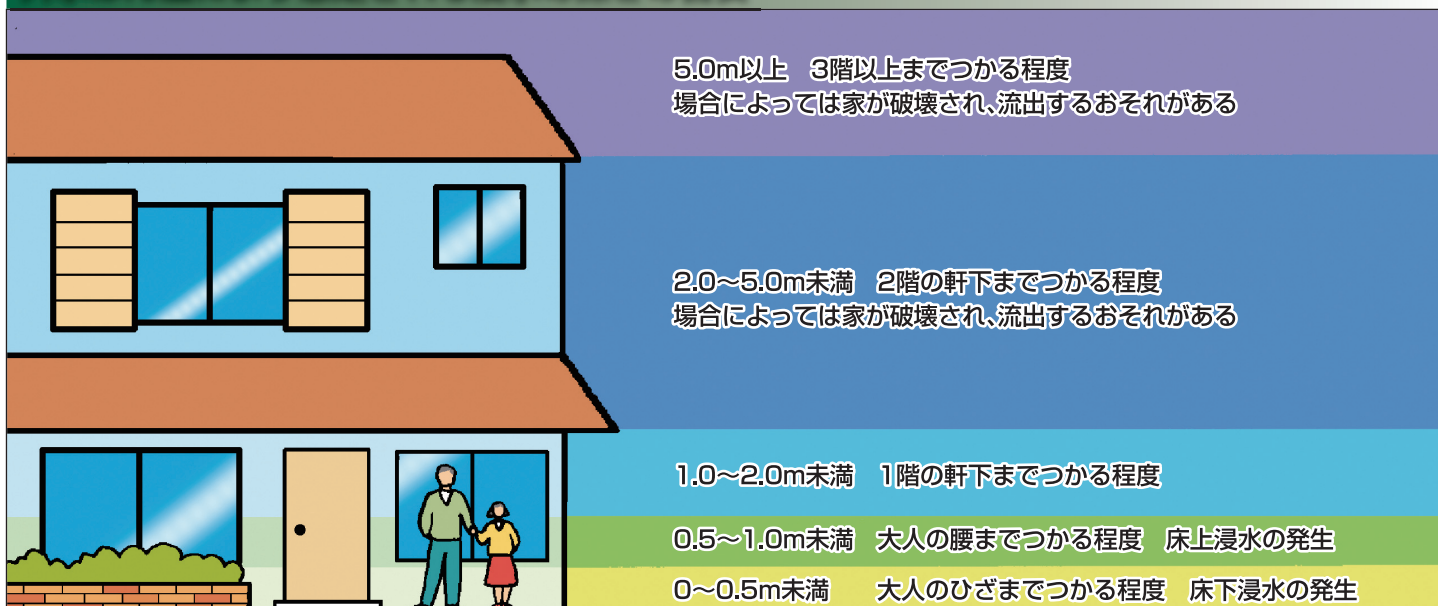


那賀川浸水想定区域図



浸水想定区域図は、複数の箇所では堤防が壊れたり、水が溢れた時ははん濫区域を重ね合わせたものであり、想定される最大範囲と水深を示しています。実際はそれらのうちの限られた箇所では堤防が壊れて、その箇所から浸水区域が広がっていきます。

外水はん濫により想定される浸水の深さの目安



洪水時の避難について

- このマップで、あなたのお住まいや通勤・通学路などの浸水の深さを確認して下さい。
- 0.5mを超える浸水(床上・ひざ上以上の浸水)が予想される地域にお住まいの方は、浸水が始まってからの避難は非常に危険ですので、浸水が始まる前に、できるだけ早く安全な場所へ避難しましょう。
- 0.5m未満の浸水(ひざ下の浸水)が予想される地域にお住まいの方は、自宅(強固な2階以上の建物の場合は、むやみに外へ出ず、浸水のおそれのない上の階へ避難して下さい)、または近くの安全な場所(親せき宅や知人宅など)に避難して下さい。なお、雨の降り方などにより浸水状況は変化しますので、町からの指示にしたがって避難して下さい。
- 避難が必要となった場合を想定して、日頃から家族や地域の方々と話し合ったり、知人や親せきの方などと相談しておきましょう。